



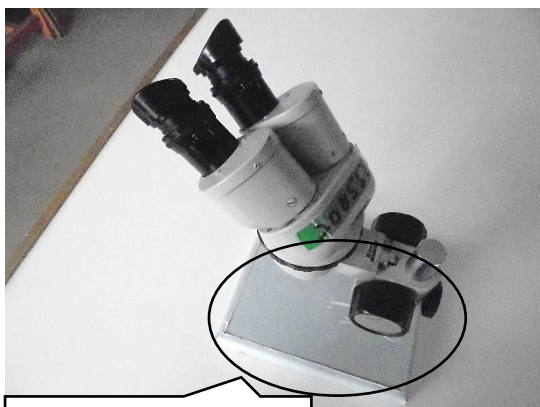
校長室から

甘利 尚之

令和4年4月18日(月) No.10

地域の皆様 温かい気持ちに感謝

～「双眼実体顕微鏡」をいただきました～



台座、この部分をつく
ってくださいました。

令和4年度が始まりました。本年度も塩尻小学校の校長を務めます。よろしくお願いいたします。

昨年度、長野県に「まん延防止等重点措置」が出され、それが解除されるまでは「校長室から」も少しお休みしようと考えていたところで、前号との間があいてしまいました。申し訳ありませんでした。

さて、昨年度の話になりますが、2月、地域のS様より、「双眼実体顕微鏡」を、理科の学習に使

ってほしいということで、15台ほどいただきました。「以前、仕事で使っていたものがある」ということでお話をいただきましたが、本

体の部分のみということであったので、大変高性能のものではありましたが、小学生が使うには難しいかもしれない…と迷っていました。すると、わざわざ、本体を固定する台座の部分をつくって届けてくださいました。

大変驚くと同時に、その温かい気持ちに感謝の思いが溢れました。Sさんの、地域の学校、子ども達に寄せる思いに心打たれました。

以下、昨年度の6年生のお礼の手紙の一つです。Sさんに届けました。

Sさん、顕微鏡を塩尻小学校に寄付していただきありがとうございました。私は、顕微鏡には興味はなかったのですが、Sさんの顕微鏡は、そんな私でもわかるほど、とてもきれいで見やすく、他とのちがいが分かりました。早速、家庭科でのマイクロプラスチックの観察や、理科での火山灰の観察に使わせていただきました。とても小さいプラスチックが、とても大きくはっきりと見たり、火山灰もきれいに一つ一つ細かく見たりすることができました。

私たちはもう卒業しますが、これからたくさんの学年が、清水さんの顕微鏡を様々な場面で使わせていただきます。

繰り返しになりますが、こんなにも素晴らしい顕微鏡を寄付してくださり、ありがとうございました。大切に使用させていただきます。ありがとうございました。 6-1 K.Y